六、争議悪例ノ動揺、

(1)、会社ノ態度ニ対スル一般方策、

争議当事者ハ最近会社側ノ積極的ナル動キニ対シ稍々受太刀ノ感アリ勝ニシテ従テ其ノ手ニ依ル各工場ノ作業開始ニ至リ不妙ナル内部ノ動揺ヲ来シ幹部間ニハ早クモ方針ニ関シ帰スル所ヲ付難シ苦心シツツアル模様ナリ最近幹部中小泉七郎、小笠原相助等ハ争議ノ前途ヲ悲観シ内心ハ早ク調停者ノ出現ヲ希望シツツアルモ徒ニ解決ヲ急グトキハ会社側ノ術策ニ陥リ存在ヲ失フコトトナルヲ慮リ自ラ見ルモ表面ハ強硬意思旺盛ナルモノノ如ク装ヒ其ノ反面ニ於テハ一側ノ総首前後会ヲ返シ其ノ態度ノ軟化ヲ認メ野村兼吉、鋼鉄部会、何レモ保存会、猶将来ノ長瀬兼吉等ノ安協意見アリシモ一昨二十日来川村ハ会社ニ重役ヲ訪問シ安協ノ可能性アリヤ否ヤ等其ノ都合ヲ確メタリト云フ拒絶セシ模様ナルモ今後十九日幹部会ニテハ尚根本方針ヲ協議シ其ノ同意

カノ瑞漕ヲ打テ解決ノ促進ヲ図ラントシツツアリ

(2)、切崩防止

会社側ノ切崩シニ対シテハ従業員ノ活動ノ如キ一旦十五日ノ切崩防止ノ為メニ結束シ会社側切崩シノ発見セシ時ハ直ニ之ヲ応援シ其ノ暴力ヲ以テ迫ルモノアルモ小方ノ出シ得ル方力限リ之ヲ為サシメ然ル後之ヲ宣伝ノ材料トス

(3)、運動会開催

去ル十九日午後ヨリ争議団ノ慰安ノ為メ一面ニハ旅順ノ附近ニ於テ紡績工場附近ノ堤水公園ニ於テ運動会ヲ開催シ争議団ノ結束ヲ固ムル為メ直ニ各工場ノ団ノ事情ヲ報告シ又ハ直ニ各方面ノ勢力ヲ揚ゲテ示威運動ヲ為サシメントスルモノナリ又随所ニ於テ演説会ヲ開キ其ノ目的ヲ達セント欲シタルモノト思料サレ時節柄ニ付事前ニ幹部ヲ呼出シテ注意ヲ与ヘ同日ハ警察官ヲ派遣シテ警戒ヲ厳ニシ以テ続行ニ至ル迄警戒セシメタリ

財團法人 協調會